

ユースエール認定企業 インタビュー



Vol. 2 鹿島興亜電気株式会社

厚生労働省では、若者の採用・育成に積極的で、雇用管理の状況等が優良な中小企業を「ユースエール認定企業」として認定しています。

石川県内のユースエール認定企業の取組を取材するため、石川労働局とハローワーク職員がユースエール認定企業の一つである鹿島興亜電気株式会社（代表取締役 野向 一範）を訪問し、企業の取組についてお話を伺ってきました。

（訪問日：2023年11月30日）



（企業の皆様と石川労働局・ハローワーク七尾の職員で）

訪問企業概要

鹿島興亜電気株式会社 <http://www.kashimakoa.co.jp/>

所在地	鹿島郡中能登町武部は部11番地
創業	1984（昭和59）年
代表取締役	野向 一範
従業員数	281人
会社概要	抵抗器のトップシェアを誇るKOAグループのグループ企業として、中能登町、富山県砺波市で抵抗器等の設計・製造を行っている。
認定日	令和5年10月5日



石川県内のユースエール認定企業や認定基準の詳細は石川労働局ホームページをご覧ください。

https://jsite.mhlw.go.jp/ishikawa-roudoukyoku/newpage_00158.html



「どこよりも明るく 楽しい職場をつくろう」



認定企業では社員の雇用管理にどのように取り組んでいるのか、野向一範代表取締役
にインタビューしました！



(野向一範代表取締役)

企業の事業内容

抵抗器の製造分野でトップシェアを誇るKOAグループの一員として、電子部品の製造を行っています。抵抗器は、航空宇宙分野などの大きなものから、身近な自動車、医療機器、スマートフォンなど様々なものに使用されていて、用途に合わせ幅広い種類の製品をつくっています。



(石川労働局職員・ハローワーク職員)

働きやすい職場づくりに向けて

「どこよりも明るく楽しい職場をつくろう」というのが我が社の社是です。若い社員には、ぜひ色々なことに挑戦してもらえよう、失敗を恐れず、わくわくするような気持ちを持って働いてほしいと思っています。

また、ワークライフバランスの充実のため、現在は年間休日を増やしていくことを具体的な目標としていますが、そのためにも社員の成長が重要だと考えています。ひとりひとりの生産性が向上すれば休みが増え、会社としての業績も良くなるという好循環を社員に感じてもらえるよう、労働環境の改善に取り組んでいます。

従業員の人材育成にあたって

人材育成に関する年間計画を立て、個々の社員について得意分野・苦手分野に関する能力を分析し、上司との面談を行っています。基本的な方針としましては、社員のいいところを伸ばし、欠点を克服するフィードバック型で人材育成を進めているところです。

ほかにも、自主的な学びを促すため、通信教育プログラムを提供し、かかった費用の半額を会社で負担しています。

福利厚生棟（食堂・休憩室）

会社の敷地内にある福利厚生棟「静の館」を見せてもらいました。清潔で広い食堂では社員の皆様がリラックスして食事されていました。また、個室の休憩室も完備されていました。



（食堂）



（休憩室）

工場見学

実際に電子部品を製造している現場を見学させてもらいました。人事担当者の方からもお話を伺え、各製造ラインごとに必要な技術を段階的に習熟させていく教育手法や、若い人の思いを感じ取ることができるよう、表情を見ながらコミュニケーションを取る大切さなどを教えていただきました。



編集後記

今回、ユースエール認定企業の取組みを知るため、石川労働局の幹部職員と地元のハローワーク職員で鹿島興亜電工株式会社を訪問させていただきました。社長や人事担当者の方のお話を聞き、人材育成に大変力を入れており、そのことが若手社員の活躍につながっていることを感じました。また、実際に工場内を見学させていただくことで、社員の皆様が活躍されている様子や、休憩施設等が整備されていることを拝見することができました。

石川労働局・ハローワークとしては、今後も、認定企業の魅力をPRしていき、企業と仕事を探している方のマッチングの向上を図ってまいります。

